Ⅱ　卒業後の状況調査

１　中学校

[Ⅱ-1-1表] 　　主要指標の推移



(１）卒業者総数

・　74,001人（男子37,791人、女子36,210人）で、前年より2人増加している。

・　設置者別では、国立394人(構成比0.5％)、公立66,521人(同89.9％)、私立7,086人(同9.6％)で、前年より国立は1人、公立は79人、それぞれ減少、私立は82人増加している。

・　状況別では、高等学校等進学者72,894人(構成比98.5％)、専修学校（高等課程）進学者301人(同0.4％)、専修学校(一般課程)等入学者132人(同0.2％)、公共職業能力開発施設等入学者3人(同0.0％)、就職者等143人(同0.2％)、左記以外の者527人(同0.7％)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表81]

（２）高等学校等進学者数

・　72,894人（男子37,206人、女子35,688人）で、前年より100人減少している。

・　設置者別では、国立394人(構成比0.5％)、公立65,448人(同89.8％)、私立7,052人(同9.7％)で、前年より公立は184人減少、私立は84人増加している。

・　内訳は、高等学校の全日制課程67,108人(構成比92.1％)、定時制課程544人(同0.7％)、通信制課程4,487人(同6.2％)、高等専門学校294人(同0.4％)、特別支援学校高等部461人(同0.6％)である。

・　他府県に所在する高等学校等への進学者は3,587人で、前年より130人増加しており、高等学校等進学者の4.9％を占めている。

[Ⅱ-1-1表・Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図・統計表81]

[Ⅱ-1-2表] 　　高等学校等進学者数の内訳



[Ⅱ-1-1図]　　進学先の内訳



（３）高等学校等進学率

98.5％（男子98.5％、女子98.6％）で、前年より0.1ポイント低下している。

通信制課程を除いた進学率は92.4％で、前年より0.8ポイント低下している。

[Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-3表] 　　高等学校等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

（４）専修学校(高等課程)進学者数

301人（男子174人、女子127人）で、前年より23人増加している。

[Ⅱ-1-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者数

・ 132人（男子61人、女子71人）で、前年より5人増加している。

・ 内訳は、専修学校(一般課程)68人、各種学校64人である。

[Ⅱ-1-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者数

3人で、前年より1人増加している。

[Ⅱ-1-1表]

（７）就職者数

・　140人（男子111人、女子29人）で、前年より5人増加している。

・　内訳は、自営業主等70人、無期雇用56人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者4人、高等学校等進学者のうち就職している者10人である。

・　大阪府内就職者は124人(構成比88.6％)、大阪府外就職者は16人(同11.4％)である。

・　産業別では、第１次産業3人(構成比2.1％)、第２次産業58人(同41.4％)、第３次産業50人(同35.7％)、左記以外の者29人(同20.7％)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表81・84]

（８）卒業者に占める就職者の割合

0.2％（男子0.3％、女子0.1％）で、前年と同じである。

[Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-2図] 高等学校等進学率の推移 　　　[Ⅱ-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移

２　義務教育学校

[Ⅱ-2-1表] 主要指標の推移



（１）卒業者総数

578人（男子295人、女子283人）で、前年より134人増加している。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-2-1表]

（２）高等学校等進学者数

567人（男子290人、女子277人）で、前年より131人増加している。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-2-1表]

３　高等学校（全日制・定時制）

 [Ⅱ-3-1表] 主要指標の推移

（１）卒業者総数

・　66,415人（男子33,229人、女子33,186人）で、前年より1,650人減少している。

・　設置者別では、国立436人(構成比0.7％)、公立36,729人(同55.3％)、私立29,250人(同44.0％)で、前年より国立は４人増加、公立は1,610人、私立は44人、それぞれ減少している。

・　内訳は、全日制課程65,796人(構成比99.1％)、定時制課程619人(同0.9％)である。

・　状況別では、大学等進学者44,886人(構成比67.6％)、専修学校(専門課程)進学者9,387人(同14.1％)、専修学校(一般課程)等入学者2,879人(同4.3％)、公共職業能力開発施設等入学者124人(同0.2％)、就職者等6,047人(同9.1％)、左記以外の者3,072人(同4.6％)、不詳・死亡の者20人(同0.0％)である。

[Ⅱ-3-1表・統計表89・付表-3]

（２）大学等進学者数

・　44,886人（男子22,523人、女子22,363人）で、前年より419人減少している。

・　設置者別では、国立308人(構成比0.7％)、公立21,685人(同48.3％)、私立22,893人(同51.0％)で、前年より国立は9人増加、公立は572人減少、私立は144人増加している。

・　内訳は、大学の学部42,297人(構成比94.2％)、短期大学の本科2,446人(同5.4％)、大学・短期大学の通信教育部37人(同0.1％)、高等学校専攻科106人(同0.2％)である。

・　卒業学科別では、普通科36,504人(構成比81.3％)、農業科101人(同0.2％)、工業科819人(同1.8％)、商業科512人(同1.1％)、家庭科40人(同0.1％)、看護科188人(同0.4％)、福祉科10人(同0.0％)、その他4,783人(同10.7％)、総合学科1,929人(同4.3％)である。

　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-2表・統計表89・統計表90・付表-3]

[Ⅱ-3-2表] 　　　　大学等進学者数の内訳



[Ⅱ-3-1図] 　状況別卒業者数の内訳



（３）大学等進学率

・　67.6％（男子67.8％、女子67.4％）で、前年より1.0ポイント上昇し、過去最高である。

・　卒業学科別では、普通科73.2％、農業科28.9％、工業科26.1％、商業科37.0％、家庭科33.6％、看護科92.2％、福祉科27.8％、その他75.1％、総合学科38.8％である。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-4表・統計表91・統計表92]

　[Ⅱ-3-3表] 　　大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合



[Ⅱ-3-4表] 全国及び都道府県別大学等進学率 　　　[Ⅱ-3-2図] 大学等進学率の推移

　　　　

（４）大学(学部)及び短期大学(本科)入学志願者数

・　47,575人（男子24,323人、女子23,252人）で、前年より948人減少し、令和５年３月卒業者に占める割合は71.6％である。

・　過年度卒業者は3,634人で、前年より391人減少している。そのうち令和４年3月卒業者は3,035人で、前年より394人減少している。

　　　　　 　　　　　　　　　　 　　　　　　[Ⅱ-3-5表]

[Ⅱ-3-5表] 大学（学部）及び短期大学（本科）への入学を志願した者



（５）専修学校(専門課程)進学者数

9,387人で、前年より677人減少している。

[Ⅱ-3-1表・付表-3]

（６）専修学校(一般課程)等入学者数

・　2,879人で、前年より9人減少している。

・　内訳は、専修学校(一般課程)382人(構成比13.3％)、各種学校2,497人(同86.7%)である。

[Ⅱ-3-1表・付表-3]

（７）公共職業能力開発施設等入学者数

124人で、前年より11人減少している。

[Ⅱ-3-1表]

（８）就職者数

・　5,590人（男子3,544人、女子2,046人）で、前年より536人減少している。

・　設置者別では、公立4,795人(同86.6％)、私立795人(同14.2％)で、前年より国立は2人、公立は510人、私立は24人、それぞれ減少している。

・　状況別では、自営業主等160人（構成比2.9％）、無期雇用5,406人（同96.7％）、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者23人（同0.4％）、大学等進学者・専修学校(専門課程)進学者・専修学校(一般課程)等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者１人(同0.0％)である。

・　産業別では、製造業1,999人(構成比35.8％)、卸売業、小売業618人(同11.1％)、建設業476人(同8.5％)の順に多い。

　　また、男女とも製造業が最も多く、男子は1,440人で男子就職者数の40.6％を、女子559人で女子就職者数の27.3％を、それぞれ占めている。

・　職業別では、生産工程従事者1,909人(構成比34.2％)、サービス職業従事者728人(同13.0％)、事務従事者565人(同10.1％)の順に多い。

　　また、男子は生産工程従事者が1,497人と最も多く、男子就職者数の42.2％を占め、女子はサービル職業従事者が485人と最も多く、女子就職者数の23.7％を占めている。

　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-3図・Ⅱ-3-4図・統計表89・統計表93・統計表95]

[Ⅱ-3-3図] 　 男女別就職者の割合（産業別）



 [Ⅱ-3-4図] 　　男女別就職者の割合（職業別）

（９）卒業者に占める就職者の割合

・　8.4％（男子10.7％、女子6.2％）で、前年より0.6ポイント低下している。

・　大阪府外への就職者数は525人で、就職者数の9.4％を占めている。

　　地方別では、近畿地方235人(構成比44.8％)、関東地方161人(同30.7％)、中部地方59人(同11.2％)の順に多い。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-6表・Ⅱ-3-7表・Ⅱ-3-5図・Ⅱ-3-6図]

[Ⅱ-3-5図]　卒業者に占める　　　　　　　　[Ⅱ-3-6表]　全国及び都道府県別

　　　　　　就職者の割合の推移　　　　　　　　　　　　 卒業者に占める就職者の割合

 　　　　　

[Ⅱ-3-7表]　大阪府外への就職者数　　　[Ⅱ-3-6図]　男女別大学等進学率及び

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 卒業者に占める就職者の割合

　　　　

４　高等学校（通信制）

[Ⅱ-4-1表] 　　主要指標の推移



（１）卒業者総数

・　5,587人（男子2,835人、女子2,752人）で、前年度間より215人減少している。

・　設置者別では、公立301人(構成比5.4％)、私立5,286人(同94.6％)で、前年度間より公立は63人、私立は152人、それぞれ減少している。

・　状況別では、大学等進学者1,175人(構成比21.0％)、専修学校(専門課程)進学者1,331人(同23.8％)、専修学校(一般課程)等入学者71人(同1.3％)、公共職業能力開発施設等入学者54人(同1.0％)、就職者等1,327人(同23.8％)、左記以外の者1,629人(同29.2％)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表96]

（２）大学等進学者数

・　1,175人（男子559人、女子616人）で、前年度間より14人増加している。

・　設置者別では、公立32人(構成比2.7％)、私立1,143人(同97.3％)で、前年度間より公立は12人減少、私立は26人増加している。

・　内訳は、大学の学部974人(構成比82.9％)、短期大学の本科135人(同11.5％)、大学・短期大学の通信教育部66人(同5.6％)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表96]

（３）大学等進学率

21.0％（男子19.7％、女子22.4％）で、前年度間より1.0ポイント上昇している。

[Ⅱ-4-2表]

（４）専修学校(専門課程)進学者数

1,331人（男子719人、女子612人）で、前年度間より115人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者数

・　71人で、前年度間より23人減少している。

・　内訳は、各種学校71人で前年度間より専修学校(一般課程)は5人、各種学校は18人、それぞ

れ減少している。

[Ⅱ-4-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者数

54人で、前年度間より42人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

（７）就職者数

　　888人（男子513人、女子375人）で、前年度間より3人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

（８）卒業者に占める就職者の割合

　 15.9％（男子18.1％、女子13.6％）で、前年度間より0.5ポイント上昇している。

[Ⅱ-4-2表]

[Ⅱ-4-2表] 　大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合



５　中等教育学校

[Ⅱ-5-1表] 主要指標の推移（前期課程）



（１）前期課程修了者総数

0人で、前年より33人減少している。

　 [Ⅱ-5-1表]

（２）高等学校等進学者数

0人で、前年より33人減少している。

[Ⅱ-5-1表]

[Ⅱ-5-2表] 主要指標の推移（後期課程）



（３）後期課程卒業者総数

28人(男子20人、女子8人)で、前年より21人減少している。

[Ⅱ-5-2表]

（４）大学等進学者数

25人で、前年より17人減少している。

[Ⅱ-5-2表]

６　特別支援学校

[Ⅱ-6-1表] 　　主要指標の推移



（１）中学部卒業者数等

・　863人で、前年より32人増加している。

・　進学者数(高等学校等)は840人で、前年より24人増加している。内訳は、高等学校(本科)

22人、高等専門学校１人、特別支援学校高等部(本科)817人である。

また、進学率は97.3％で、前年より0.9ポイント低下している。

[Ⅱ-6-1表・統計表97]

（２）高等部卒業者数等

・　1,285人で、前年より50人減少している。

・　進学者数(大学等)は11人で、前年より11人減少している。内訳は、大学（学部）3人、特別支援学校高等部(専攻科)8人である。

また、進学率は0.9％で、前年より0.7ポイント低下している。

・　専修学校等入学者は2人、公共職業能力開発施設等入学者は31人である。

・　就職者数は145人で、前年より17人増加している。

また、卒業者に占める就職者の割合は11.3％で、前年より1.7ポイント上昇している。

・　左記以外の者は952人で、そのうち860人は社会福祉施設等への入(通)所者である。

[Ⅱ-6-1表・統計表97]